

Saori Ikeuchi TIMES / no.009 / 2019.9.8 sun.

TOKYO 12 HAUS

池内さおり通信
日本共産党
衆院東京12区
池内さおり事務所
〒115-0042
東京都北区志茂
2-53-7

電話：03-5939-6581 ファックス：03-5939-6582 メール：tokyo12haus@saori-ikeuchi.com

フラワー デモ 全国 18 カ所で FLOWER DEMO 性暴力に「黙らない」

相次いだ性暴力の無罪判決に抗議する「フラワーデモ」が8月11日、全国各地で行われました。池内さおりさんは、志位和夫党委員長とともに東京駅前でのデモに参加。デモ参加者らは自身や家族、友人が経験した性被害を時に涙を流しながら語り、「誰もが安心して暮らせる社会にしたい」と訴えました。

デモの後、志位さんは「性暴力のない社会へ、誰もが尊厳をもって生きることのできる社会へ、政治の責任を果たさねばと強く決意しています」と述べました。池内さんは「性暴力を軽視するのも、被害者を責めるのも、もう終わりにしよう。刑法改正へ進もう」と決意をあらたにしました。

今回で4回目となったフラワーデモは、月を重ねるごとに各地に広がっています。



花を手にデモに参加した池内さんと志位さん



池内さおり
Saori Ikeuchi
前衆議院議員

私の願いは、「国立平和と女性人権記念館」(仮称)を日本の国会議事堂周辺に作る日を切り拓くこと。民族や社会の歴史を記憶し、先人たちの歩んできた道のりを大切にして未来に手渡していく。そんな国に、日本を変えたい。

日本の私たちは、よりよく生きるために歴史を大切にしているといえるだろうか？私は、国の責任で日本でもっと人権や歴史を学べる記念館や記念碑を作りたい。記憶するための市民の運動は全力で応援する政治にしたい。平和の少女像を撤去させる政治などもつてのほか！抵抗や加害の歴史を軽んじることは、現在を人間らしく生きるためのヒントを手放すことに等しいのだから。

この夏、台湾を訪れた。二二八事件の犠牲者を追悼する記念碑は、台湾の国会の近くにある。台湾人民は、日本統治から解放されても、蒋介石率いる国民党による重税や弾圧に苦しみ、抵抗した台湾市民が国民党によって虐殺された。国民党政府にとっては、負の歴史。しかし事実を受け止め、抵抗し立ち上がった台湾市民の名誉回復のための記念碑だとのことだった。

人権、息づく社会へ

Column vol.09

色あざやかな社会へ

毎月 12 日は

TOKYO 12 HAUS の日

池内さおりは毎月12日、「TOKYO 12 HAUS」にあります。お気軽にお立ち寄り下さい。

池内さおり
トークタイム

TOKYO
12
HAUS

9月12日(木) 14:00 - 17:00
10月12日(土) 14:00 - 17:00



若い世代のトーク&カフェ



北区のつどいに参加した皆さんと池内さん（右端）

7月、若い世代が企画した二つのイベントが、池内さおり事務所を会場に開かれました。

6日は足立区から、小さいお子さん連れの方やご夫妻、親子そろってなどさまざまな方々が集まり交流。斉藤まりこ都議、山中ちえ子区議とともに池内さんが、ジェンダー問題や日本共産党について参加者と語り合いました。

また14日には、「子育て世代で集まって、気軽に政治のこと選挙のこと話したい!」と北区から15人が集まり、山崎たい子区議、せいの恵子区議、池内さんを交えて交流しました。保育、働き方、夫婦別姓など、参加者それぞれの政治への願いが語られ、「共産党にがんばってほしい」「これからも集まっていきたいね」と、今後につながる会となりました。

池内さんが応援の 盛岡市議選 全員当選！

池内さんは8月18日告示の盛岡市議選で、新人の三田村あみこさんの応援に入り「誰も取り残さない、命、復興最優先の市政・県政をさらに進めるために、心合わせて頑張る決意です」と訴えました。

25日の投開票では、定数38に新人14人を含む44人が立候補した大激戦を制して、三田村さんはじめ日本共産党候補は全員当選を果たし、現有5議席を守り抜きました。5候補は、国保税の子どもの均等割り免除や、住民合意のない「ごみ処理広域化」計画見直し等の政策を訴え、市民に共感を広げました。



当選した三田村さん（左）の応援をする池内さん

歴史をふまえた日韓友好を ～ 光復節 民団式典～

8月15日、「光復節」を祝う在日本大韓民国国民団(民団)の中央記念式典が開かれ、超党派の北区議会議員の方々と民団北支部の方々とともに池内さんも参加しました。

呂健二(ヨ・ゴニ)団長はあいさつで、「韓日関係は私たちにとって死活問題」「こういうときこそ親善友好の増進にいっそう努力を」と呼びかけました。

自民、立民、公明の代表に続いて来賓あいさつをした小池晃党書記局長は、日本政府がホワイト国(輸出管理の優遇措置対象国)から韓国を除外したことについて「徴用工問題という政治紛争の解決手段に貿易を利用する禁じ手」と批判。「徴用工被害者個人の請求権は残っているという日韓政府の共通認識を基礎にして韓国側と協議し、問題の公正な解決方向を見出すことを求めます」と述べると、大きな拍手が起きました。

日韓関係の悪化が深刻になるなかで、ともに8月15日を過ごせたことは、池内さんにとってもとても意義ある時間になりました。



式典で披露された民族舞踊

9月の IKEBA ワーク ショップ

トークセッション with ダーリン SAEKO さん

政治とダンス——。一見交差しないように思えるそれぞれの分野に真剣に向き合い続ける二人が出会った！そのスピリッツを語り合う熱いトークセッションに乞うご期待！

日時 9月28日(土)
14:00～16:00
場所 Tokyo12HAUS
参加費 300円
(お茶・お菓子付)

【ダーリン SAEKO】
東京生まれ。阿波踊り出身。2016年 CUBA SALSA DANCE CONTEST 他、ダンス世界大会で入賞多数。合同会社 UWSTO 代表。